

102-165

問題文

薬物の経口吸収に及ぼす食事の影響とそのメカニズムの組合せとして、正しいのはどれか。2つ選べ。

	薬物	薬物吸収の 変化	食事による吸収変化の メカニズム
1	インドメタシン ファルネシル	吸収量増大	胆汁酸による可溶化
2	エチドロン酸二ナトリウム	吸収量増大	食物成分とのキレート形成
3	セファクロル	吸収遅延	胃内容排出速度の低下
4	メナテトレノン	吸収量低下	食物成分による分解
5	リボフラビン	吸収量低下	トランスポーターの飽和

解答

1, 3

解説

選択肢 1 は、正しい記述です。

選択肢 2 ですが
エチドロン酸は吸収率の悪い薬です。そのため服薬方法に色々と制限があります。吸収をよくするために服薬後食事をとらないように指導するという内容に、おぼえがあるのではないのでしょうか。食事によって吸収率が下がってしまうことから、吸収量増大ではない と考えられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

選択肢 4 ですが
メナテトレノンは、絶食下で吸収低下します。食後で吸収量が増加します。（そのため、食後の服用が重要です。）従って、吸収量「低下」ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は
リボフラビンで、トランスポーターの飽和 とくれば飛びつきたくなる選択肢です。しかし、食事により GER は「遅延」します。その結果、徐々に吸収部位にリボフラビンが到達します。そのため、食後摂取でトランスポーターの飽和を避けることができます。吸収量は増大します。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,3 です。